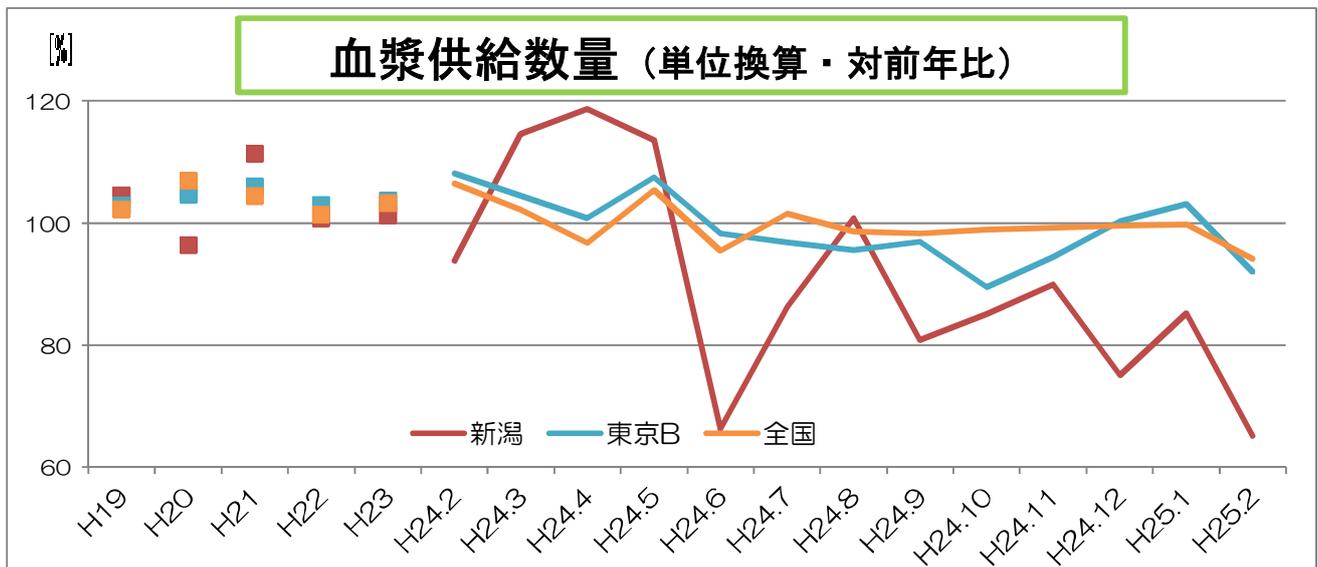
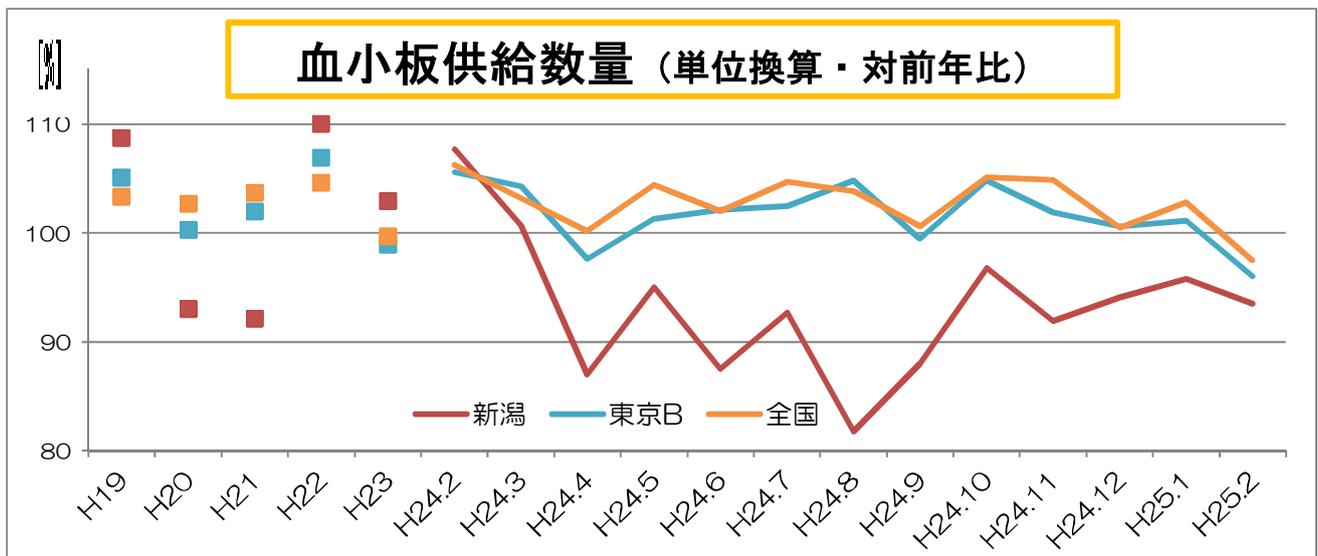
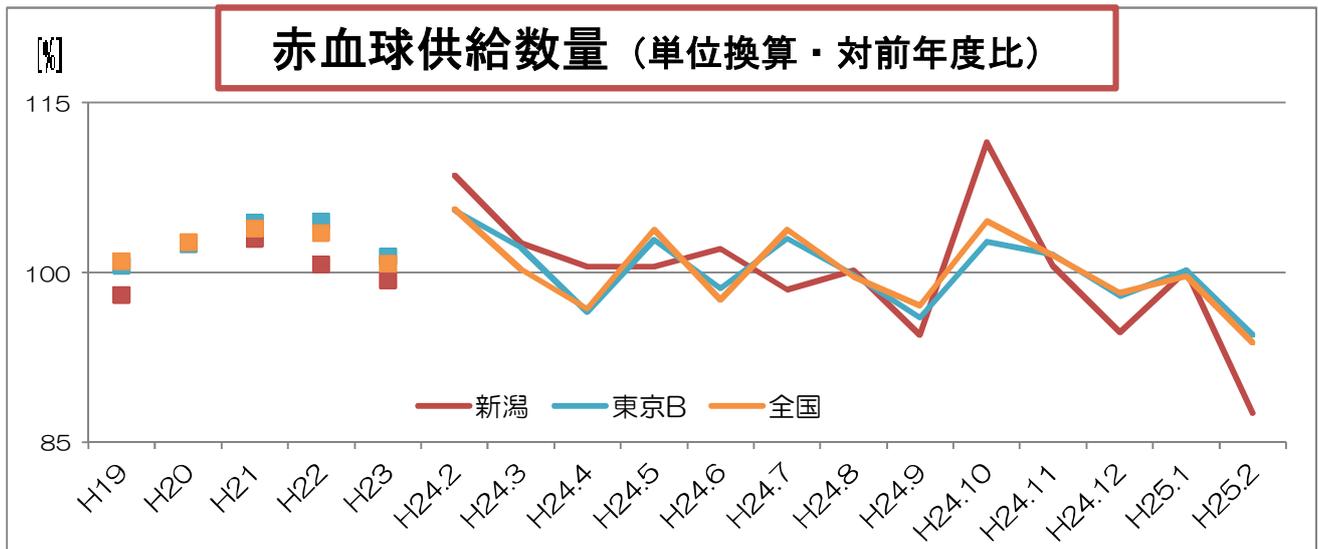
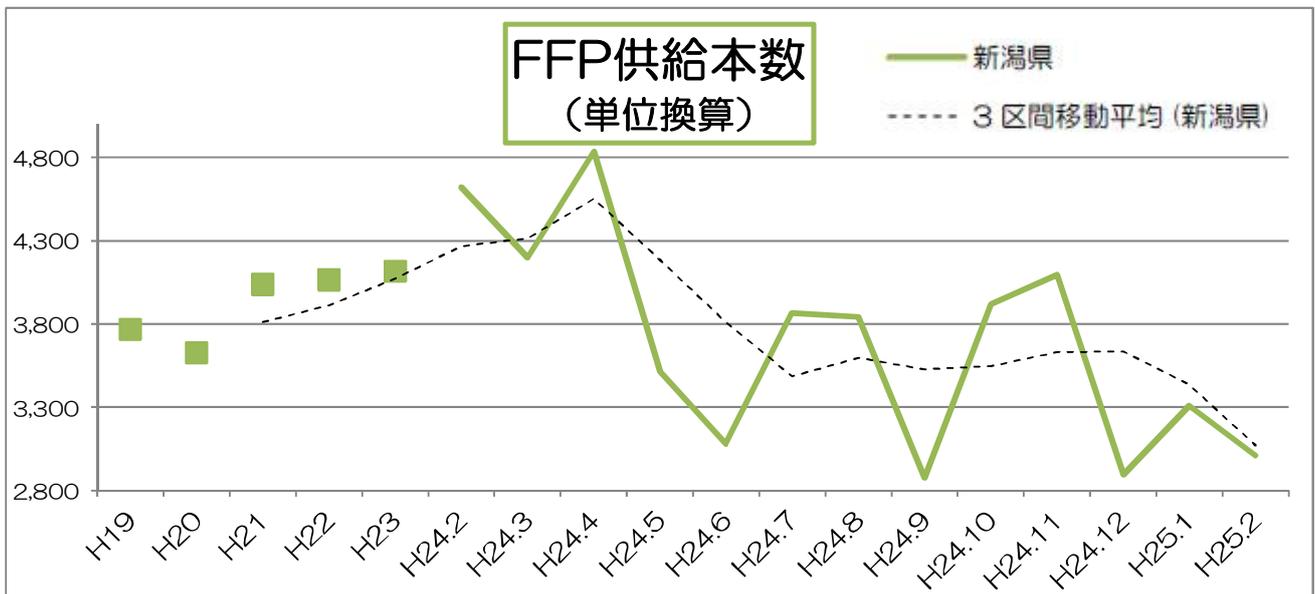
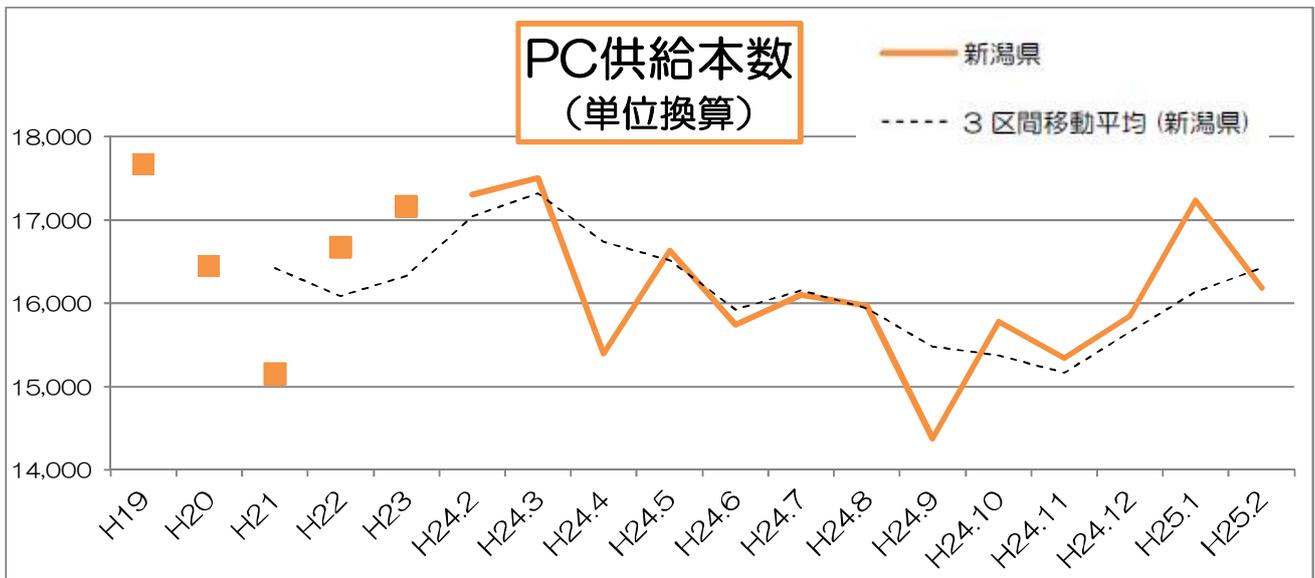
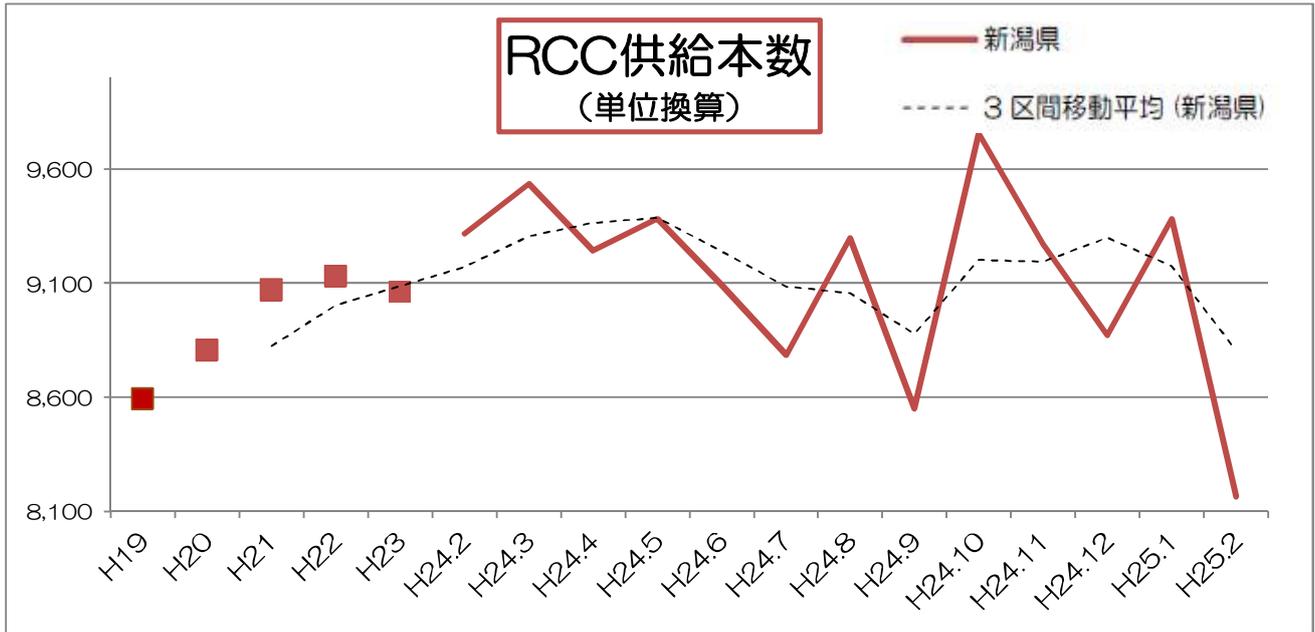


* 日本赤十字社ホームページ「数値で見る血液事業」より引用。

* 管内供給本数を単位換算、対前年同月比で示した。過去 5 年(月平均供給本数)のデータ追加。





H25 年 血液製剤使用状況集計結果

対象：新潟県内の輸血を行う主要な医療機関 82 施設

入力いただいたデータは下記の表の通り一般病床数により 6 つの規模別に分類して集計

◆2 月の特徴：各製剤とも 1 月より減少しているが、これは 2 月が 28 日間しかないためであり、実際に使用量が減少したのは赤血球製剤のみであった。廃棄については赤血球製剤と血漿製剤の廃棄率が高い。血小板製剤の廃棄は 1 施設によるものであった。

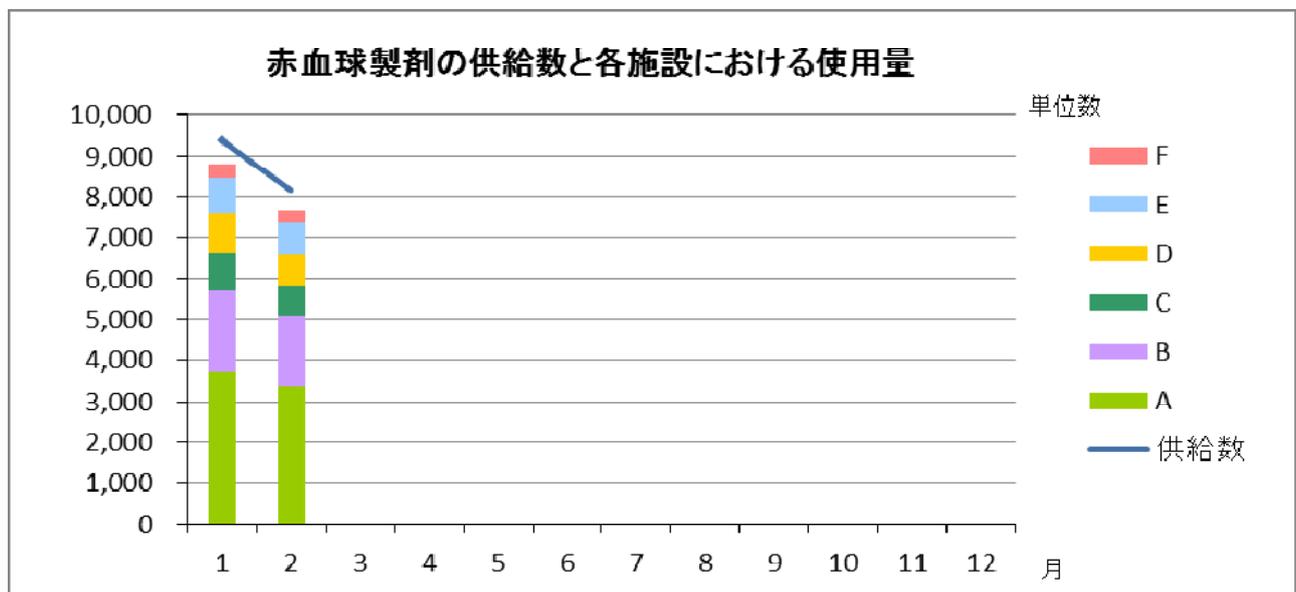
施設規模(一般病床数による)	施設数	病床数	
A	500床以上	6	3,562
B	400～499床	5	2,135
C	300～399床	7	2,273
D	200～299床	10	2,513
E	100～199床	22	3,475
F	0～99床	32	1,646
計		82	15,604

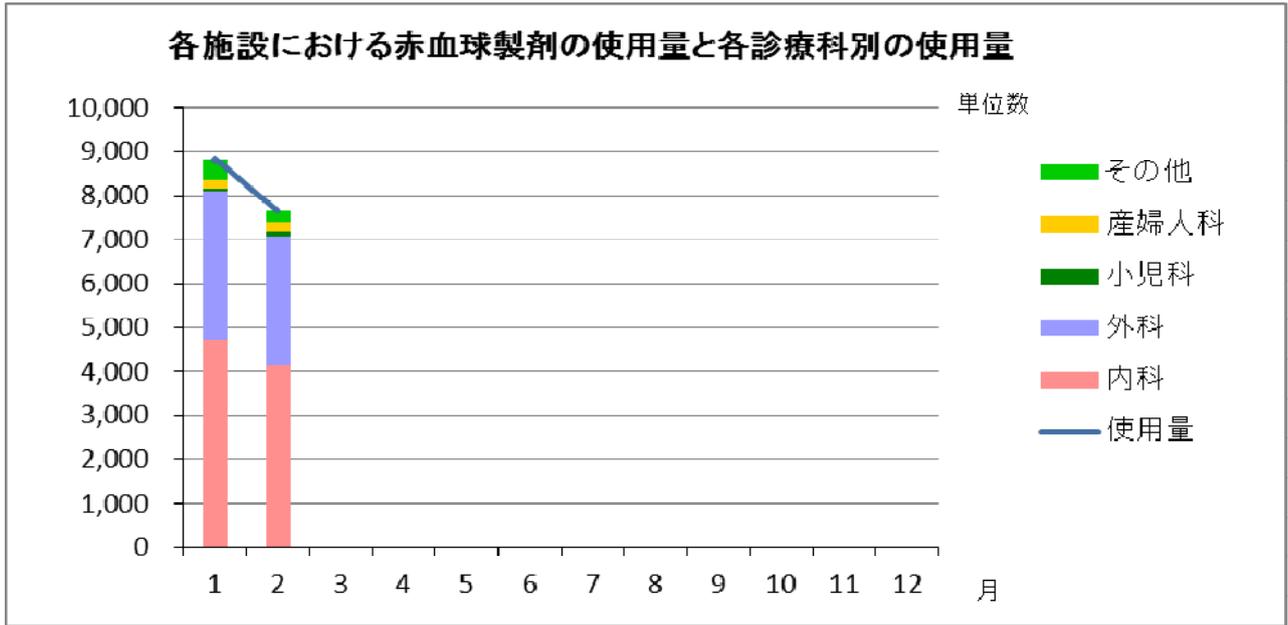
○赤血球製剤

赤血球製剤の使用量と各診療科別による使用量

*各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	3,382	1,730	1,263	77	142	170	3,382	100.0
B	1,708	910	746	0	52	0	1,708	100.0
C	753	453	290	0	4	6	753	100.0
D	753	370	298	1	24	60	753	100.0
E	761	455	292	0	6	8	761	100.0
F	288	218	70	0	0	0	288	100.0



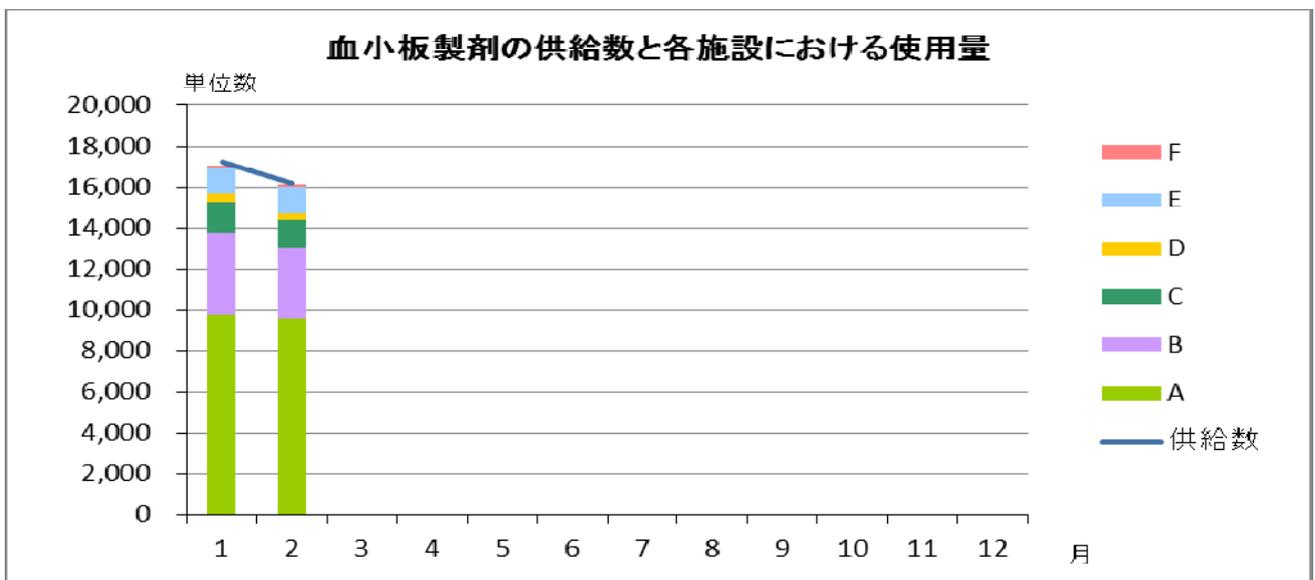


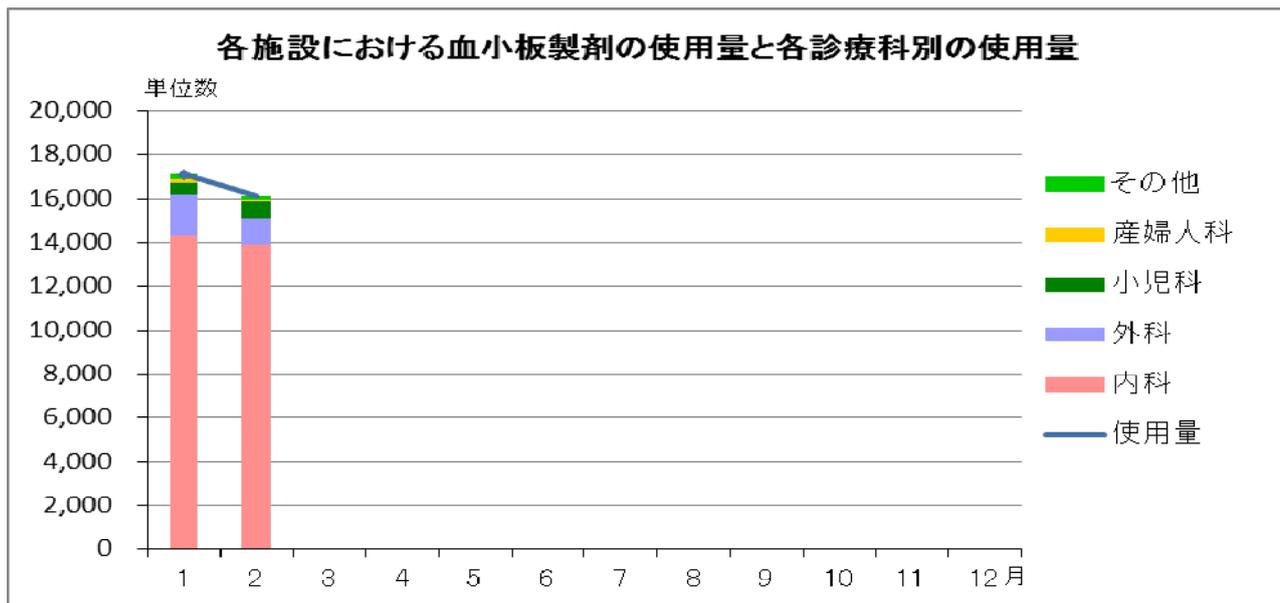
○血小板製剤

血小板製剤の使用量と各診療科別による使用量

* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (単位)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	9,580	7,990	555	825	40	170	9,580	100.0
B	3,440	3,045	395	0	0	0	3,440	100.0
C	1,380	1,235	130	0	15	0	1,380	100.0
D	275	195	55	0	0	25	275	100.0
E	1,320	1,295	25	0	0	0	1,320	100.0
F	135	135	0	0	0	0	135	100.0



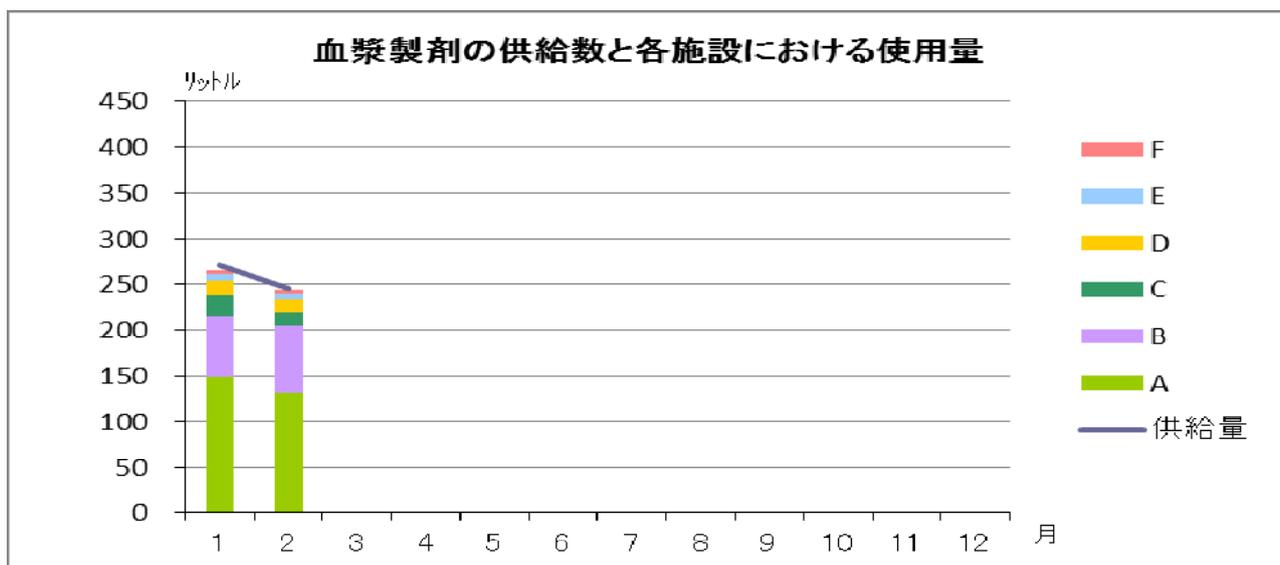


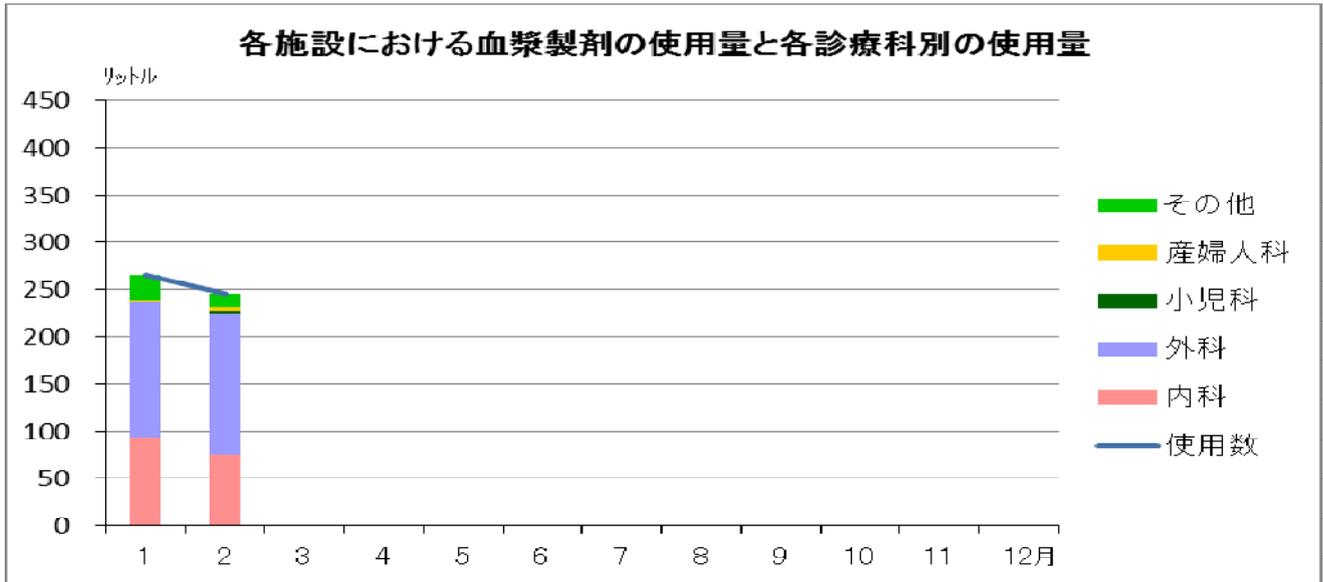
○血漿製剤

血漿製剤の使用量と各診療科別による使用量

* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	全体の使用量 (リットル)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A	130.8	41.6	79.1	1.8	0.0	8.4	130.8	100.0
B	74.9	16.0	54.4	0.0	4.6	0.0	74.9	100.0
C	13.5	7.2	6.3	0.0	0.0	0.0	13.5	100.0
D	14.4	2.2	7.3	0.0	0.0	4.9	14.4	100.0
E	6.2	2.9	3.4	0.0	0.0	0.0	6.2	100.0
F	5.2	5.2	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	100.0



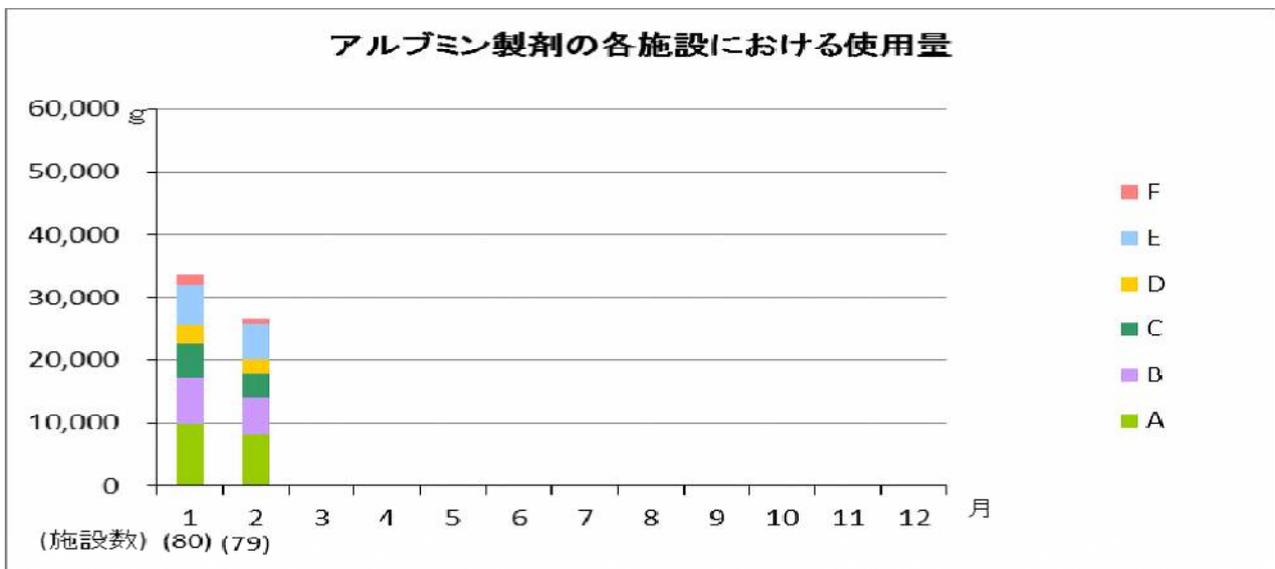


○アルブミン製剤

アルブミン製剤の使用量と各診療科別による使用量

- * 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示
- * 輸血用血液製剤と異なり、全ての医療機関から回答を頂けていないため、入力されたデータのみを表示
- * () 内はアルブミン製剤を使用した施設数と、使用量の入力された施設数を表したものの

規模別	全体の使用量 (グラム数)	診療科別					計	全体の使用量に 対する割合(%)
		内科	外科	小児科	産婦人科	その他		
A (5/6)	8,127.5	2,240.0	3,810.0	37.5	277.5	0.0	6,365.0	78.3
B (4/5)	5,975.0	2,162.5	3,812.5	0.0	0.0	0.0	5,975.0	100.0
C (7/7)	3,846.0	2,325.0	1,471.0	12.5	0.0	37.5	3,846.0	100.0
D (10/10)	2,158.5	1,090.2	368.3	0.0	0.0	0.0	1,458.5	67.6
E (22/22)	5,649.0	2,405.0	814.0	0.0	0.0	80.0	3,299.0	58.4
F (31/32)	1,012.3	700.8	311.5	0.0	0.0	0.0	1,012.3	100.0

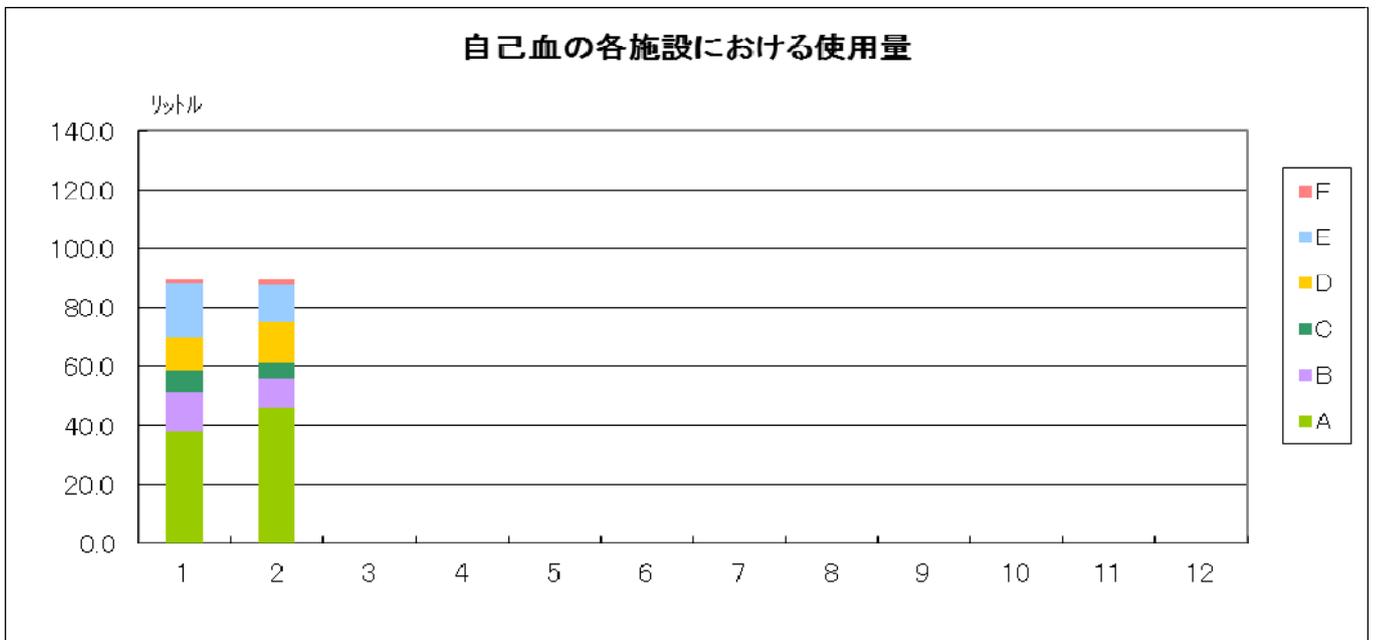


○自己血

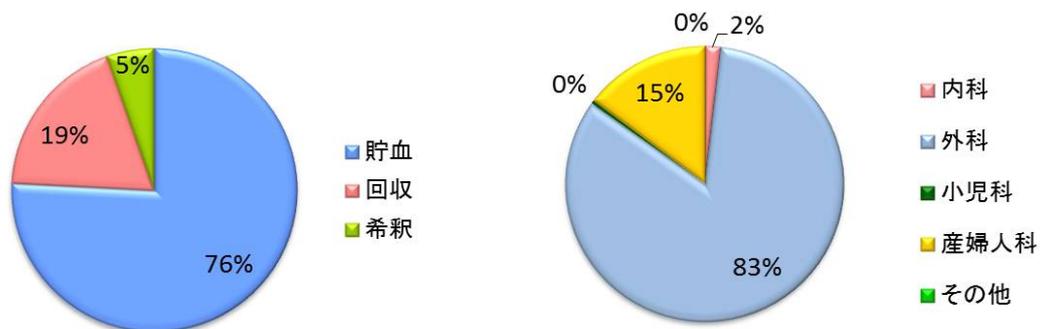
自己血の使用量と各診療科別による使用量

* 各診療科別の使用量の回答率は全体の使用量に対する割合で表示

規模別	自己血使用量(リットル)				診療科別						全体の使用量に対する割合(%)
	貯血	回収	希釈	計	内科	外科	小児科	産婦人科	その他	計	
A	29.4	11.6	4.8	45.8	0.8	35.0	0.4	9.6	0.0	45.8	100.0
B	8.6	1.4	0.0	10.0	0.8	7.0	0.0	2.2	0.0	10.0	100.0
C	5.4	0.0	0.0	5.4	0.0	5.4	0.0	0.0	0.0	5.4	100.0
D	9.9	3.9	0.0	13.7	0.0	13.1	0.0	0.7	0.0	13.7	100.0
E	12.8	0.0	0.0	12.8	0.0	10.8	0.0	0.4	0.0	11.2	87.5
F	1.6	0.0	0.0	1.6	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6	100.0
計	67.7	16.8	4.8	89.3	1.6	72.8	0.4	12.9	0.0	87.7	98.2



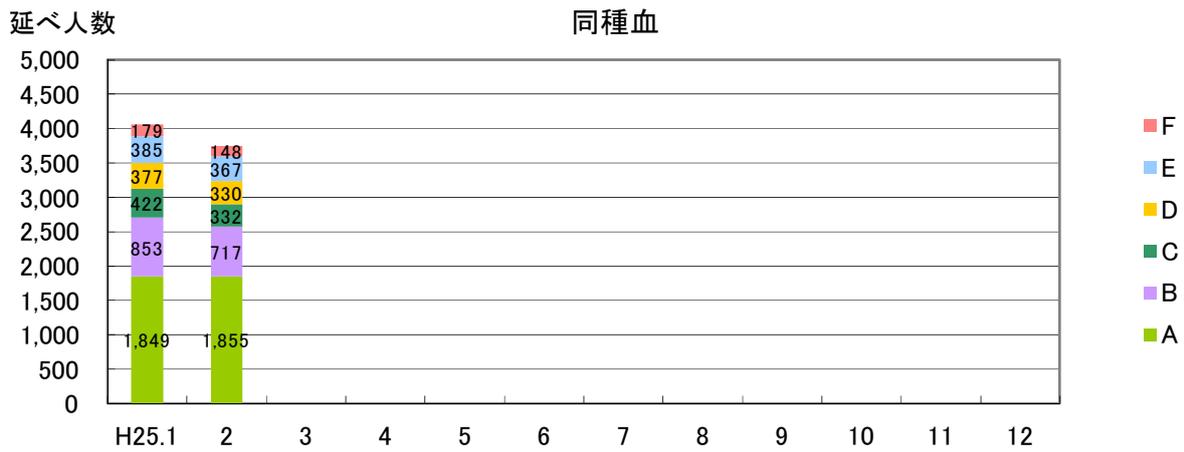
【自己血輸血の種類と診療科別の割合】



○輸血実施患者数（延べ人数）

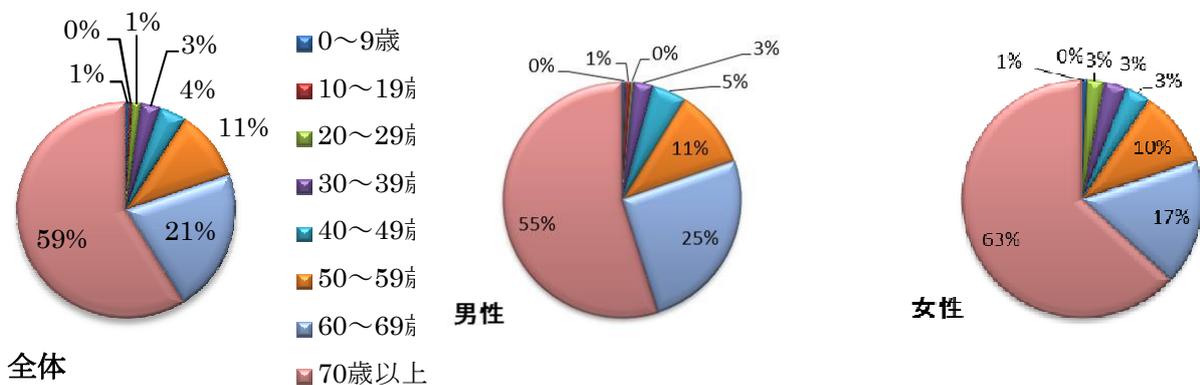
2月	A	B	C	D	E	F	Total
同種血	1,855	717	332	330	367	148	3,749
1床あたり	0.52	0.34	0.15	0.13	0.11	0.09	0.24
自己血	77	19	13	24	20	2	155
アルブミン	509	276	179	89	146	38	1,237

※ アルブミンについては全施設がデータ提出しているわけではないので参考データ扱い。



【男女別年代別の同種血延べ人数】（データ提出施設分のみ）

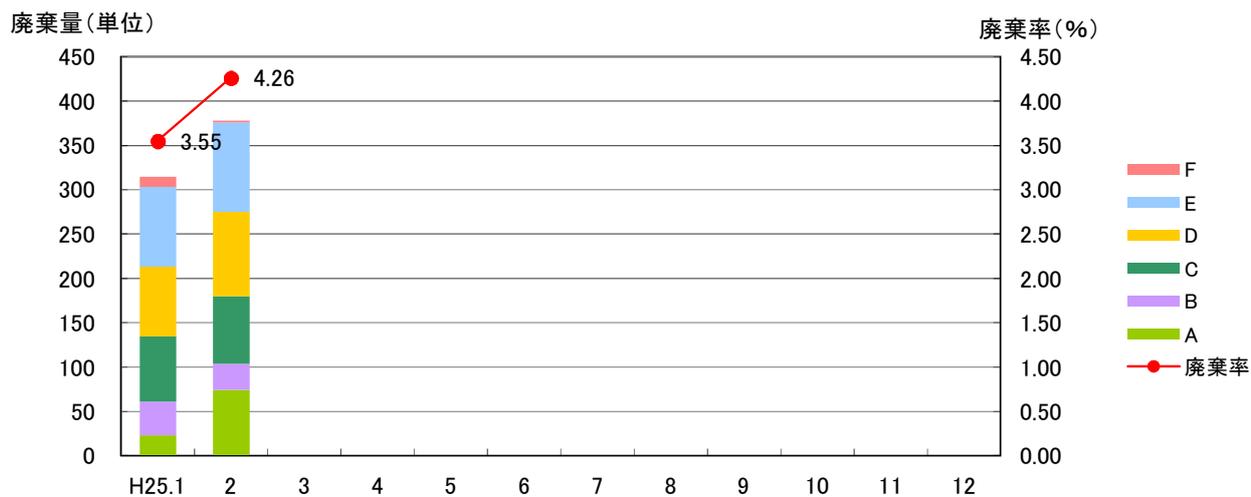
2月	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	Total
男	6	8	4	32	56	129	304	655	1,194
女	6	0	26	33	36	112	184	681	1,078
計	12	8	30	65	92	241	488	1,336	2,272



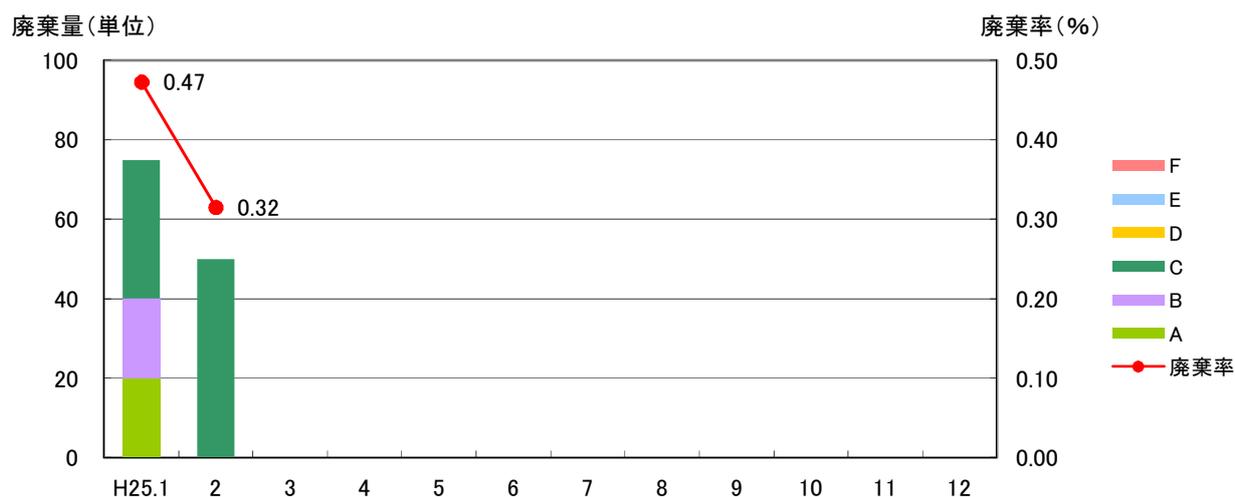
○血液製剤及び自己血の廃棄率

2月	A	B	C	D	E	F	Total
赤血球製剤(単位)	74	30	76	95	101	2	378
血小板製剤(単位)	0	0	50	0	0	0	50
血漿製剤(リットル)	3.1	2.8	2.2	0.2	0.1	0.0	8.4
自己血(リットル)	3.2	0.4	1.2	0.0	0.4	0.0	5.2

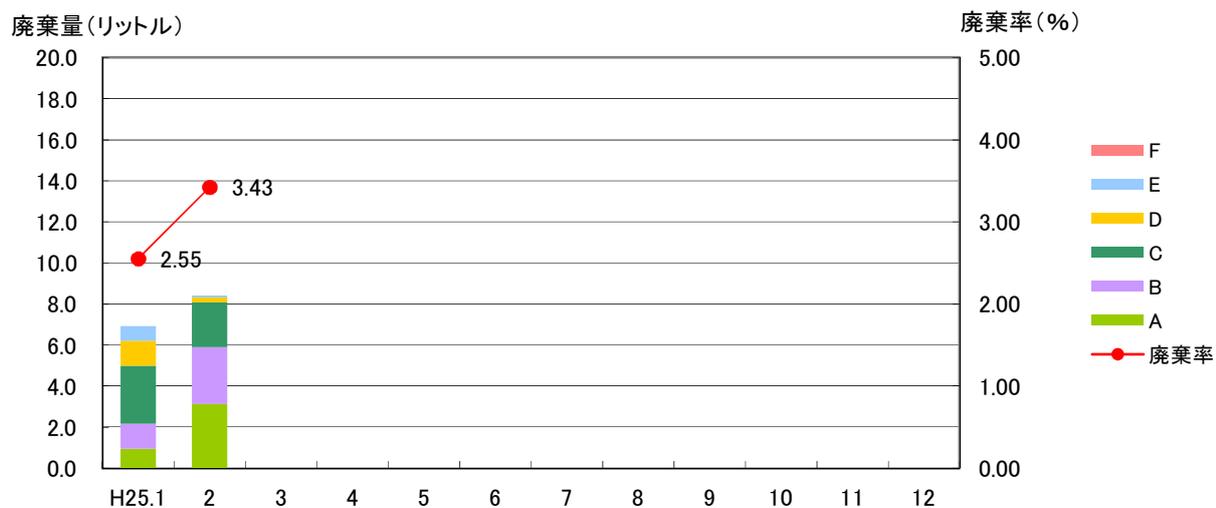
赤血球製剤の廃棄量と廃棄率



血小板製剤の廃棄量と廃棄率



血漿製剤の廃棄量と廃棄率



自己血の廃棄量

